

さかみち

「3校にひびきわたる「ベル」となれ」

平成 28 年度南小倉中学校区

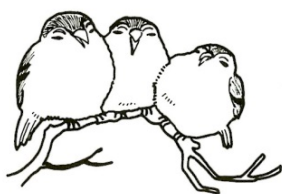
小中一貫教育だより No.1

文 責 : 林 田 直 樹



本年度より、この南小倉中学校区の小中一貫・連携教育推進サポーターとして、南小倉小学校に赴任しました林田直樹です。小学校と中学校が一貫・連携して行う教育活動がより充実するよう、また、3校それぞれの様子や情報が学校間で円滑に共有できるようにサポートしていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

私は南丘小学校を本務校とし、①南丘小学校→②南小倉小学校→③南小倉中学校の順に、1週間ごと3校に勤務しています。主に学習活動を通して、子どもたちに関わっています。子どもたちと関わるなかで、「元氣よさ」と「成長のはやし」はいつも驚かされています。



さて、本年度も南丘小学校、南小倉小学校、南小倉中学校の3校で合同研修や小学校から中学校への乗り入れ授業、中学校から小学校への乗り入れ授業など、多くの小中一貫・連携活動を行っています。

今回は、第1回から第2回までの小中合同研修の内容を、この小中一貫教育だよりで報告します。

☆ 第1回 小中合同研修会 ☆

第1回目の小中合同研修会は、6月1日(水)に南小倉中学校にて、大きく二部に分け行いました。

第一部の研修では、昨年度の取組を振り返り、本年度どう取り組んでいくかを中心とした内容でした。指導主事にもお話をしていただきながら、3校全体で本年度の



取組について、共通理解を図ることができました。

第二部では、「生徒指導／人權教育」、「学力向上／カリキュラム編成」、「特別支援教育」の3つの部会に分かれ、研修を行いました。本年度初めての部会ということもあり、各学校の情勢を話し合いました。新たに赴任された先生を加え、各部会とも、活発的な話し合いをすることができました。

☆ 第2回 小中合同研修会 ☆

第2回目の小中合同研修会は6月29日(水)に南丘小学校にて、大きく二部に分け行いました。

第一部は、「北九州子どもつながりプログラム」の公開授業でした。このプログラムは、子どもたちがコミュニケーション能力を高め、人間関係を調整する能力や技術を身に付けることがねらいです。通常と違い、多くの先生が授業見学に来ていたため、子どもたちは緊張している様子でした。



しかし、授業が進むにつれ、緊張がとけ積極的に発表をしていました。グループ学習を行っているクラスもあり、お互いの考えや意見を出し

合っていました。口頭の自分の行動を振り返ることができたようでした。

第二部では、3つの部会に分かれ、主に授業の協議会を行いました。

第三部では、各部会で話し合ったことを、全体で共有しました。また、今回の授業の感想や合同研修の意義について、指導主事からお話をいただきました。



☆ 終わりに ☆

南丘小学校、南小倉小学校、南小倉中学校には、それぞれ校門まで坂道があります。長さは違いますが、3校で共通しているということから、この小中連携教育だよりを「さかみち」という名前にしました。また、3校がよりつながるための情報を伝えたいということから、3校にひびきわたる「ベル」となれとしました。

次号でも、研修の様子を引き続き、報告します。

